

時が過ぎるのは早いもので、9月も折り返し地点を過ぎました。9月に入ったばかりの2週間前の時点ではまだ「暑い暑い」言っていたのが信じられないくらい過ごしやすくなり、朝晩などは窓を開けていると肌寒くさえなってきました。その半分以上を過ぎた9月ですが、本校の9月の生活向上の目標は何か、皆さんは知っていますか？教室で聖句の隣に貼っています。頭の中に浮かぶ人はどれだけいるのでしょうか。今月の生活向上目標、それは「時間励行」です。時間励行とは…簡単に言えば、決められた時間を守り、その通りに実行することです。では考えてみましょう、なぜ時間を守らなければいけない、のでしょうか？

皆さん学生において「時間を守らない」例としては、友人との待ち合わせの時間を守らない、学校に遅刻する、部活の集合時間に遅刻する、いつも時間ぎりぎりまでバタバタして物事を先読みして行動できない、などでしょうか。こういった人たちを見ていると、時間を守ることが下手… というより、時間を守ることを必要だと感じてないのかなとさえ思います。

時間を守らないことは周囲の信頼を失うことにも繋がります。友達との待ち合わせに毎回遅刻する、いつかは信頼されなくなる可能性があります。時間を守るとは自分の評価にも繋がるのです。

次に、そういった時間にルーズなことを、勉強に結び付けて考えてみます。勉強と直接関係ないんじゃない？と思うでしょうか？1,2分遅れた分の勉強時間がもったいない、などではありません。時間に対するその心構えと習慣が、勉強にとっても悪影響なのです。「時間を守れない人」というのは、言い換えれば「計画通り実行できない人」です。「計画通りできない人」は勉強計画を立てても実践なんてできません。普段の宿題も総括テストのときも、長期的に見れば受験のときも、です。時間ギリギリまでバタバタしてる人は宿題もぎりぎりにやりかもしれません。これでは宿題はどうにかなくても、総括テスト、長期的には受験のときはどうにもなりません。じゃあ時間を守れば成績が上がるか…当然努力も伴わなければ成績も上がりません、けど「時間も守らない様な人は成績もまず上がらない」、これは言えると思います。

残念ながら時間には限りがあり、一度過ぎ去った時間は決して取り戻すことができません。そのため、時間を大切にすることが、非常に重要です。時間を大切にするためには、自分の時間の価値をまず理解する、そして些細なことや身近なことから約束・期限を守る。周囲からの評価も勝ち取れますし、努力すれば成績のアップにも繋がるかもしれません。今からでも、まずは自分のために、必ず時間を守りましょう。

勉強にも絡めましたが、来週から総括テストが始まります。その結果だけで、成績が全て決まる訳ではありませんが、その大きな要素であることは間違いありません。自分が何気なく過ごしている時間の重要性を認識し、ベストを尽くしてください、健闘を祈ります。